

# 出航前検査記録簿

確認項目	/	/	/	/	/	/	/	/
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
備考（異常時の対応等）								
確認者名								

※ 確認時に項目に✓を入れる。



## 法第19条に基づく重大事故の報告書（第 報）

報告年月日	年 月 日
事故発生の日時及び場所	年 月 日 時頃
遊漁船の名称	
事業者の氏名又は名称 (法人の場合は代表者の氏名も記入)	
報告者名 (事業者が報告した場合は不要)	
連絡先	(TEL) (e-mail)
事故の種類 (該当に○)	<input type="checkbox"/> 衝突事故、 <input type="checkbox"/> 乗揚・座礁事故、 <input type="checkbox"/> 転覆事故、 <input type="checkbox"/> 滅失 (沈没) 事故、 <input type="checkbox"/> 火災事故、 <input type="checkbox"/> 機関等故障、 <input type="checkbox"/> その他 ( )
事故の原因	
乗船した船長の氏名	
乗船した業務主任者の氏名	
事故発生時の 気象・海象等の状況	
死亡者、行方不明者 及び負傷者の数、 負傷者の負傷の程度	死亡者数 名 行方不明者数 名 負傷者数 名 医師の治療を要する期間 日
損壊した物及び 損壊の程度	
死亡者又は行方不明者がある 場合には、その者の氏名その 他参考になる情報	
当該事故について 講じた措置	
事故時の業務の形態 (該当に○)	<input type="checkbox"/> 船釣り、 <input type="checkbox"/> 瀬渡し、 <input type="checkbox"/> その他
乗船した利用者の数	名
備考	

※ 随時、明らかになった事実について追記・修正したものを提出。

## 乗務記録

年月日			
開始時刻			
終了時刻			
開始場所 (終了場所)			
乗船した船長の氏名			
乗船した遊漁船業務主任者の 氏名			
乗船した従業者の氏名			
遊漁船の名称			
気象及び海象等の状況			
案内した漁場の位置			
利用者の数	名	名	名
利用者が採捕した主な水産動 植物			
重大な事故又は海難その他の 異常の事態が発生した場合に は、その概要及び原因※			
気象若しくは海象等の状況が 悪化した場合又は海難その他 の異常の事態が発生した場合 には、連絡責任者に連絡した 旨及び内容			
遊漁船業者に対し、出航判断 に関する意見、利用者の安全 の確保及び利益の保護並びに 漁場の安定的な利用関係の確 保に関する意見をした場合に は、その旨及び内容			
その他			

※ 法第19条に基づき都道府県知事に報告する重大事故に加え、重大事故ではない事故等（海難その他の異常の事態）についても、乗務記録には記載し、日頃の安全管理に活用します。

# 実務研修記録

日 数	研修者名	研修実施者(遊漁 船業務主任者)	氏名		研修内容 ※2
			経験年数		
	実施日	実施時間	業務の形態 ※1	実施海域	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

※1：業務の形態は、船釣り、瀬渡し、その他（具体的に）のいずれかを記載。

※2：研修内容は、業務規程別紙様式第3号別紙の項目の数値を記載。

# 実務研修習熟度確認表

項目	内容	業態		
		船釣り	瀬渡し	その他
利用者の安全管理	出航前検査			
	救命設備・通信設備の使用方法			
	利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、帰港基準等の説明			
	営業中の利用者数の確認			
	気象・海象等の情報の収集方法			
	海域の特性（水温、波高）に応じた安全管理			
	案内する漁場における水産動植物の採捕に係る安全管理			
漁場の選定	漁場の選定に係る情報収集			
	魚群探知機等の使用方法の習得			
利用者への指導・助言	水産動植物を採捕するための指導及び補助			
	乗客が採捕した水産動植物（特にクロマグロ等採捕報告が義務付けされているもの）の確認及び国が行う採捕量調査への協力の依頼			
気象等が悪化した際の対応	連絡体制、対応手順の確認			
	漁場ごとの避難港の確認			
	落水者の発生を想定した定期訓練の実施（研修期間内に1回以上実施）			
その他	乗務記録の作成手法			
	関係法令等の知識の習得			
	上記に関連した業務			

※ 確認した項目・内容に✓を入れる。